

復興庁 Future Creation College in TOHOKU (第2回)概要

■ 今回の研修の目的:

【個人】ひとりひとりが、自分が実現したいビジョンが心に浮かんでくる状態にする。
【チーム】 1: お互い知らなかった側面(ビジョンや悩み)に触れ、相互理解が増す。 2: 今まで目の前で起きていた事象が、その背景にあるシステムから理解され、そのシステムが可視化されて状態になる。 3: 今後どこにエネルギーを向けていけばいいか、そのレバレッジポイントがチーム内で共有され、次のアクションが明確になっている。
【全体】 チーム、地域を超えて、お互いが抱えている課題や夢への深い理解と共感をベースに、地域を超えて相互支援の繋がりができている。

■ 1日目: 8月30日(水)

目的: ひとりひとりのビジョンを共有し、相互理解を高め、それぞれのビジョンと今抱えている課題がクリアに見える状態を創る。

11:00~12:00	3日間の進め方づくり
13:00~16:30	メンバー全体の価値観に広く触れる
16:45~18:45	ビジョンのイメージ化、課題とステップの言語化

■ 2日目: 8月31日(木)

目的: つながりの全体図(システム思考)を作成し、目指すビジョンと現状のギャップを生んでいる状況を理解し今後の構造解決のためのポイント(レバレッジポイント)を探求する。

8:30~12:00	「つながりの全体図づくり」講義と演習
13:00~17:30	つながりの全体図づくり 実践

■ 3日目: 9月1日(金)

目的: ひとりひとりが、チームが、これから何をしていけばいいのか、今後の方向性とアクションを明確にする。

9:00~12:00	振り返りとネクストアクションの明確化
13:00~15:00	全体共有
15:00	終了 解散

※進捗状況等により内容が変更となる場合があります。

■ 参考(参加団体)

岩手県	宮城県	福島県
<ul style="list-style-type: none"> ・紫波町 ・(一社)SAVE TAKATA(陸前高田市) ・特定非営利活動法人いわて連携復興センター(北上市) ・岩泉町地域づくり支援協議会(岩泉町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・多賀城市 ・山元町 ・(一社)みやぎ連携復興センター(仙台市) ・(一社)ワカツク(仙台市) ・(一社)ふらっと一ほく(山元町) ・筆甫地区振興連絡協議会(丸森町) ・YOMOYAMA COMPANY(丸森町) 	<ul style="list-style-type: none"> ・郡山市 ・二本松市 ・国見町 ・葛尾村 ・Uniy(田村市)